

ボディを埋め尽くす“応援メッセージ” 復興の12年を走り抜けた軽ワゴン 東日本大震災を伝える“動く遺構”に 岩手・大槌町



復興の足跡
復興の足跡
復興の足跡
復興の足跡

we support!
RQ
災害教育
センター

MONTHLY

「東北に黒糖を送ろう！大作戦しんぶん」改め
復興支援『すけさきた』
かめらぼと
しんぶん

「すけさきた」とは
宮城県登米市あたりの言葉で
「ボランテアに来たよ」という
意味である。

OCTOBER
11
2023



(2023年9月13日) RQ(岩手放送)一部要約

「手動式の窓でございませす。乗っている人も古いですが、車も古いです」

大槌町の佐々木健さんはこの日、12年間乗った愛車のスバル・サンバーとお別れすることになりました。

「12年という時間の歴史がここに刻まれているかなって感じがしますけどね」

サンバーは津波に車を流された佐々木さんに支援物資として届けられました。車体にはボランテアなどで大槌を訪れた人々の手による、町の復興を願うメッセージがびっしりと書き込まれています。

「外から見た人たちが『大槌っていいところがいっぱいあるよね』っていうふうにも思ってくれていることを書いているわけだから、それは逆に僕らが気が付かなかったこともあるし、あらためて教えてもらったというところもあるだろうし」

佐々木さんに車を届けたのは、震災前から交流があった東京都東久留米市の、水辺の環境を守る取り組みを行う市民団体でした。大震災の発生直後、2011年4月のことです。

「一番最初に車体にメッセージを書いたのは、東久留米の子どもたちでした。」

「子どもたちって純粋じゃないですか。私たちも応援してますとか、とにかく生き延びてくださいとか、子どもらしい純粋な言葉がたくさんあったんですよ。単純に健さんに頑張れと、頑張ってくださいという気持ちをみんな伝えてよ」と(東久留米川クラブ 荒井和男さん)

震災当時、町の職員だった佐々木さんは、避難所の人々が生きるために必要な物資をサンバー一杯に積み込み、被災地を駆け巡りました。

「ガソリンが無いからまずガソリン買いに行こうと言った時に入れる物もないし、そうだと行先があればいいなってホームセンターに行列だったけど並んで買って(ガソリンを配って回った)。役場の車もそうだし、警察車両とかさ」

1990年代に製造され、かなりの時間が経過したサンバーはあちこちに故障があつて車検を通すことは難しく、佐々木さんは止む無く廃車にする決意をしました。

ところが、それを新聞報道で知ったある会社から「待った」がかりました。

この日、佐々木さん宅を訪れたのはサンバーを製造した自動車メーカー・SUBARUの販売店、岩手スバル自動車の間野英雄社長です。

「できればスバルとして引き取りさせていただき、このクルマをいろんな人に見てもらおう機会が作ればな」と

間野社長は、このサンバーには「震災復興の最も大切な要素もいえる人と人のつながりを感じる」と話します。

「いままでの人のつながりを皆さんにも知っていただけのような機会が作ればな。人で言えば生き残ってきたという話になりますけど、使われてきた。それをもう一回頑張ってみないか」とこのクルマに問いかけてあげること、そこに命を吹き込んであげられればもっといろんな人にもそういつたところが伝わってくるのではないかと思います」

サンバーは岩手スバル自動車引き取り、修理した上で東日本大震災を伝える「動く遺構」としての役割を担うことになりました。

12年前にサンバーを贈った東京の団体にとってもううれしい知らせになりました。

「伝承物のように残るといいことがとても嬉しかったです。今の車社会ですから用が終わるとスクラップになっちゃうのが普通なんですけど、そうじゃなくて皆さんの思いが寄せられて、それが車に届いて、それが皆さんに伝える一つの材料になればいいな」と(東久留米川クラブ 荒井さん)

サンバーとお別れするこの日、佐々木さんは初めてクルマに自分でメッセージを書きました。

「Just go with it! 流れに任せる。なるようになる」

佐々木さんはこれからサンバーが担う、震災を伝える新たな役割に期待を寄せています。

「12年、一つの区切りにはなるけれども、もしもこのクルマが走れるようになった時にこれを見てくれた人たちが、『震災ってまだ終わっていないよな』って思ってくれればいい。常にそういう意識をもって、いざという時に備える気持ちがあれば、自然災害っていつ起きてもおかしくない状況にあるわけだから」

大槌町の復興に寄せられたたくさんの人々の思いを載せて、サンバーは震災を伝え続けます。

「Just go with it! Aug kensan 2023/9」

資料：RQ(岩手放送)